

# 健康づくり・疾病予防の 先進・優良事例のご紹介

- ・健康課題の「見える化」
- ・関係者間の連携による取組

内閣府

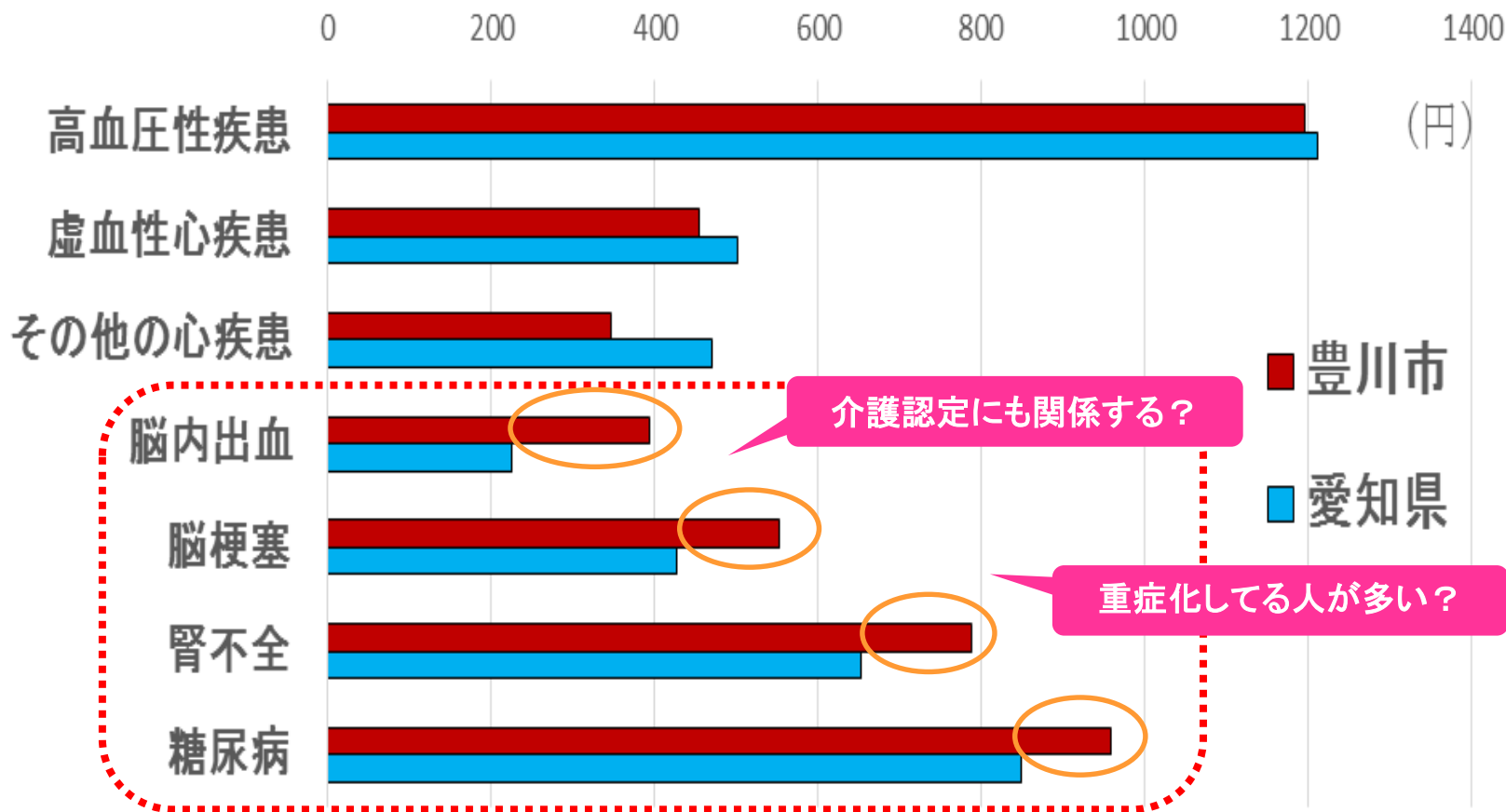
## 事例① 愛知県豊川市

# 「健康課題の『見える化』」

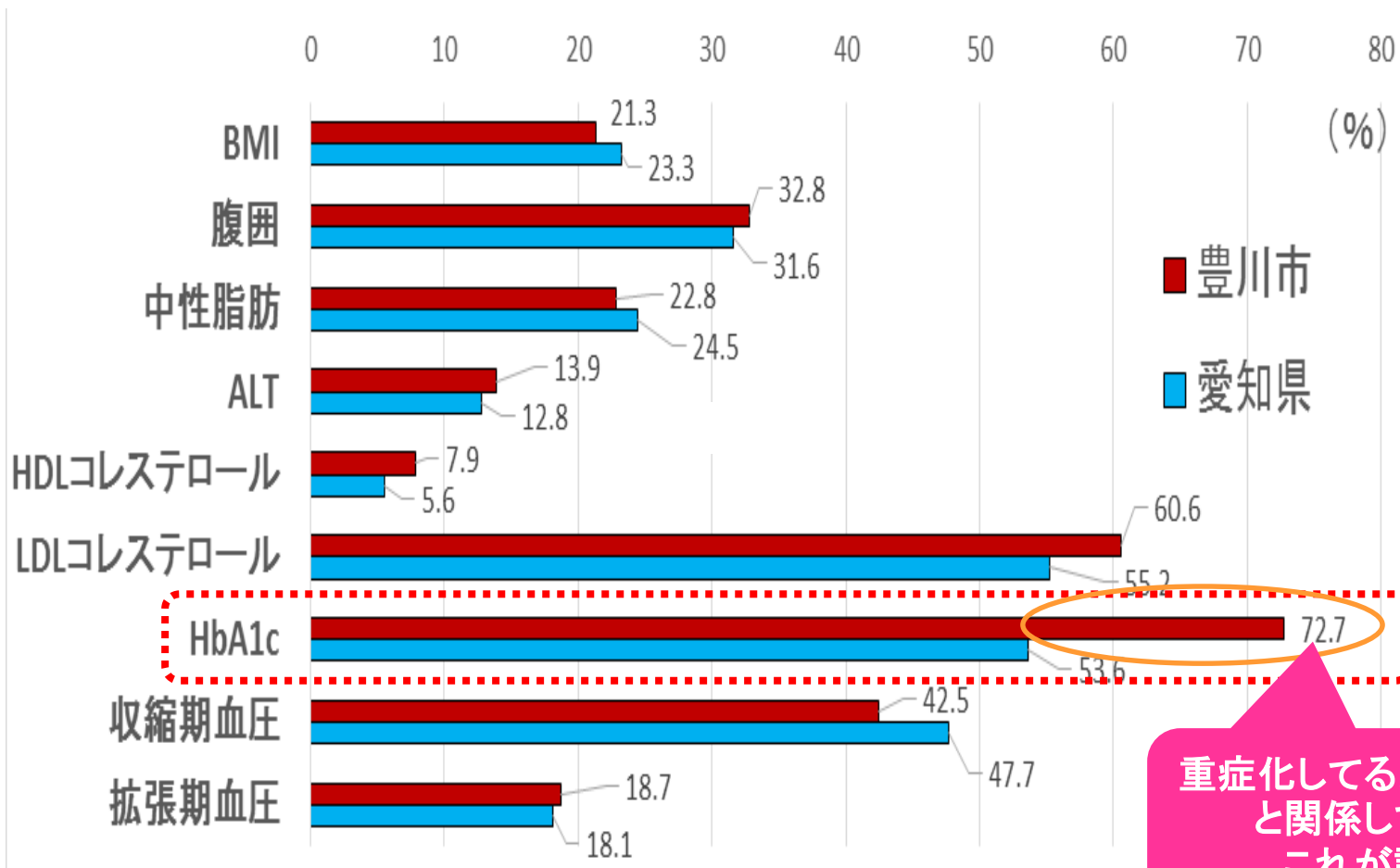
～ ポスターを活用した地域社会への普及・浸透活動 ～

# 健康課題の見える化

## 疾病別1人当たり費用額



# 特定健診有所見率



重症化してる人が多いこと  
と関係している？  
これが課題？

# 媒体;ポスター

嬉しくない情報を  
どうやって市民に知らせるか？

誰もが気になる  
フレーズで！

糖尿病予防のテーマ  
カラー青を土台に…

# ここだけの話ですが…



とよかわ市民は

**糖尿病予備群が多い!!**

国民健康保険「特定健診」受診者データより(H26)

ヘモグロビンエーワンシー

**HbA1c**とは

過去1~2ヶ月の血糖値の平均を示す値です。  
糖尿病と密接な関係があります。

HbA1c値

~5.5 5.6~ **要注意!!** 6.5~

基準範囲内

糖尿病予備群

受診が必要!

動脈硬化がはじまる(血管の老化)



ヘモグロビンエーワンシー

**健診で自分のHbA1cを知ろう!**

第2次

**とよかわ健康づくり計画**

豊川市糖尿病対策プロジェクト

お問合せ 豊川市保健センター (0533)89-0610

# 公共施設・医療機関・ 店舗などに掲示依頼

美容院



衣料品店



介護支援  
事業所



クリーニング店



ここにも、  
あそこにも  
ポスターが！

# 人・社会が動いた

## ▶ **専門職** (保健師・栄養士・歯科衛生士) が

データを元にした媒体によって、自信を持って、市民に健康課題を伝えることができた

# 市民が動いた！！

● **健康教育**にて  
市民「どうして豊川は血糖値が高い人が多いんだ？」

## ▶ **家庭**で

夫「このチラシを見て。豊川市は糖尿病が多いんだって。君は知ってたかい？」

妻「サロンで前に聞きましたよ」

## ▶ ポスターを掲示してくれている**美容室**にて

客「豊川市って糖尿病の人が多いの？」

店「そうらしいよ。保健師さんが健診受けるようになって」





# 他団体も動いた！

## ▶ 他課が動き出した

- ・市の広報担当が特集を組んでくれた
- ・スポーツ課がキャッチフレーズ投票に参加

## ▶ 歯科医師会が動いた

- ・糖尿病に関する情報を保健センターに届けてくれるようになった
- ・会議で糖尿病の話題が出るようになった

## ▶ 薬剤師会が動いた

- ・糖尿病予防講演会でHbA1c測定イベントの紹介
- ・豊川市版「糖尿病予防チェック表」作成し、各薬局で健康相談開始予定

# 市外も動いた！

- ・大学から共同研究のオファーが！
- ・実習に来ていた学生が大学で健幸新聞を使って報告したところ、「なぜ、豊川市はこんなにもHbA1cが高い人が多いのか？疫学調査したい」と申し入れあり
- ・平成28年度共同研究することに！！

ピンチをチャンスに★

